

(様式1)

# 教育研究業績書

2022年5月11日

氏名 藤本 千尋

研究分野	学位	
慢性病看護学	修士	
研究内容のキーワード		
アロマセラピー ホリスティックナーシング 皮膚 更年期女性		
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1. 教育方法の実践 ・成人看護学支援論 I  ・成人看護学支援論 II  ・成人看護学実習 I、成人看護学実習 II	2021年10月 2022年1月 2021年10月～12月  2021年6月～2022年3月	肝機能障害のある患者の看護 終末期看護 看護過程（ゴードン）  臨地実習指導
2. 作成した教科書、教材		
3. 教育上の能力に関する大学等の評価		
4. 実務の経験を有する者についての特記事項		
5. その他		
職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1. 資格、免許等 養護教諭第二種免許 正看護師免許	1999年3月 1999年4月	
2. 所属学会 日本看護科学学会 日本看護教育学会 日本アロマセラピー学会 抗加齢医学会		
3. 実務の経験を有する者についての特記事項		
4. その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は発表 年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文) クラリセージオイルの経皮吸収 に対する検討—更年期症状に対 する看護ケアの確立について—	共著	2016年8月	日本未病システム学 会雑誌	クラリセージオイルをGC-MS分析したのち、 含有成分のうち、特異成分であるスクラレ オールをマウスの背部に塗布して経皮吸収さ れるか検討した。その結果、クラリセージオ イルの経皮吸収は確認されたが、スクラレ オールの経皮吸収は確認されなかった。この 研究によって、クラリセージ精油が経皮吸収 されることで、複合的に含有成分が代謝さ れ、更年期症状に効果を示すことが示唆され
更年期女性のホットフラッシュ に対するクラリセージ精油の経 皮吸収効果の検討	共著	2021年3月	横浜看護学雑誌	更年期女性のホットフラッシュに対してクラ リセージ精油の経皮吸収（介入群）が芳香浴 （対照群）と比較して効果があるか否かを検 討した。その結果、2群間の有意差は生じな かったが、継時的比較では各群ともに、ホッ トフラッシュの回数と重症度に有意な減少が みられた。この研究により、クラリセージ精 油を用いたアロマセラピーがホットフラッ シュに対する新しい看護ケアをなることが示 唆された。
(学会発表、講演など) (ポスター講演) 更年期女性のホットフラッシュ とその他の身体症状に対するク ラリセージ精油の経皮吸収効果 の検討	共著	2017年6月	日本抗加齢学会	更年期女性が自覚する15項目の身体症状に対 して、クラリセージ精油の経皮吸収（介入 群）が芳香浴（対照群）と比較して効果があ るか否かを検討した。その結果、2群間の有 意差は生じなかったが、継時的比較では各群 ともに、ホットフラッシュの回数と重症度に 有意な減少がみられた。また、「夜目を覚ま しやすい」症状に対して、介入群が3週目に 有意な減少を示した。
(その他)				